

調査アンケート表

シニア世代男女の労働と生活実態に関するアンケート調査

A. あなた自身の事についてお答えください。

- Q1. 年齢 ()歳
- Q2. 性別 1. 男性 2. 女性
- Q3. 居住市区町 ()
- Q4. 世帯構成 (1つだけ○をつけてください)
1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 子との2世代 4. 親との2世代 5. 親と子の3世代
6. 子と孫の3世代 7. その他()

B. 現在、あなたが行う家事労働についてお伺いします。

- Q5. あなたは、家庭内で決められた仕事がありますか？(○をつけてください。複数回答可)
1. 食事の支度 2. 掃除 3. 洗濯 4. 買い物 5. 介護 6. 小学生以下の子どもの世話
7. ゴミ出し 8. 車での送迎 9. 町内会活動 10. その他()
- Q6. へお進みください
11. 何もしない → Q8. へお進みください
- Q6. あなたがQ5.の仕事を始めたのはいつ頃からですか？ その理由をお答えください。
()歳から 始めた理由()

- Q7. 介護についてお伺いします。これまで配偶者・両親などの介護経験はありますか。
1. ある (誰: /何年:) 2. なし

- Q8. 何もしないとお答えになった方に家事労働をしない理由を伺います。(○をつけてください。複数回答可)
1. 家事はしたことがないから 2. 家事をやる必要がないから
3. 若い頃から配偶者や同居女性がやってきたから
4. 家事のやり方がよくわからないから 5. 家事は嫌いだから
6. 配偶者にやらないでほしいと言われるから 7. その他()

C. 現在のあなたの収入を伴う労働についてお伺いします。

- Q9. 現在、あなたは収入を伴う労働をされていますか？ それは週何日、1日に何時間ですか？
- 現在、働いている 週()日 ()時間
- 現在、働いていない
- ア. 働きたいが仕事がない → Q 17 へお進みください
イ. 働きたいが今は、働けない → Q 17 へお進みください
ウ. 今は、働くつもりはない → Q 17 へお進みください

- Q10. 現在の仕事の業種を教えてください。(○をつけてください。複数回答可)
1. 農林水産 2. 建設 3. 製造 4. 情報・通信 5. 医療・福祉 6. 卸・小売
7. サービス 8. 飲食 9. 教育・学習支援 10. 金融・保険 11. 公務
12. シルバー人材 13. 専門職() 14. その他()

- Q11. 仕事の雇用形態についてお伺いします。(1つだけ○をつけてください)
1. 正規社員 2. 継続雇用社員 3. 嘱託・派遣社員
4. 非正規社員(パート、アルバイトを含む) 5. 自営業・個人事業主 6. 在宅勤務
7. その他()

- Q12. 仕事の業務内容について教えてください。(1つだけ○をつけてください)
1. 製造業務 2. 事務的業務 3. 販売業務 4. 介護業務 5. 接客サービス業務
6. 施設管理・清掃・警備業務 7. 管理業務 8. 営業業務 9. その他()

- Q13. 現在の仕事に就かれた時期はいつですか。(1つだけ○をつけてください)
1. 60歳以前から 2. 61～64歳から 3. 65～69歳から 4. 70歳から

- Q14. あなたが働く理由についてお伺いします。(該当するものに2つ○をつけてください)
1. 生活のため 2. 子や孫のため 3. 老後に備えて 4. ローンを支払いなど負債のため
5. 旅行資金に充てるため 6. 健康のため 7. 社会貢献のため 8. 生きがいのため
9. これまでの技術や経験を伝えたいため 10. その他()

- Q15. 現在の仕事に満足していますか？(該当するものに1つだけ○をつけてください)
その理由はなんですか？

1. 大変満足 2. 概ね満足 3. やや不満 4. 大変不満
その理由()

- Q16. あなたは、何歳まで働きたいと考えますか？(該当するものに1つだけ○をつけてください)
1. 雇用が打ち切りになるまで 2. 65歳まで 3. 70歳まで 4. 75歳まで
5. 80歳まで 6. 健康であればいつまでも 7. できればもうやめたい
→ Q 19. へお進みください

D. 現在、働いていない理由についてお伺いします。

- Q17. 働いていない理由を教えてください。(○をつけてください。複数回答可)
1. 仕事を探したが希望の職種が見つからなかった 2. 面接を受けたが年齢で断られた
3. 定年まで十分働いたのでゆっくりしたい 4. 経済的に働く必要性を感じないから
5. 介護をしているから 6. 孫の世話をしているから
7. 仕事以外の趣味や活動をしたいから 8. その他()

- Q18. 高齢者が働きやすくするには、どのような政策や配慮があれば良いと考えますか？
(該当するものに2つ○をつけてください)
1. 年齢制限を取り除く 2. ワークシェアリングや同一価値労働、同一賃金などの導入
3. 高齢者の能力や経験を活かす場をつくる 4. その他()
→ Q 19. へお進みください

E. 今の生活状況についてお伺いします。

- Q19. 生活費はどのようにまかっていますか？(○をつけてください。複数回答可)
1. 年金 2. 労働収入 3. 預貯金の取り崩し 4. 家族からの仕送り 5. 生活保護
6. その他()

- Q20. 年金は十分だと感じますか？
1. 十分である 2. やや足りない 3. 全く足りない

- Q21. 毎月どれくらい年金があれば足りると思いますか？
- 月()円くらい

- Q22. 専業主婦やパートなどの第3号被保険者(サラリーマンの妻)だった方は年金額について
どのように思いますか？(該当するものに1つだけ○をつけてください)
1. パートでなく老齢厚生年金がもらえる働き方をすれば良かった
2. 専業主婦やパートで良かった 3. 自分が第3号被保険者ではなかった
4. その他()

- Q23. 今、一番不安に思う事はなんですか？(○をつけてください。複数回答可)
1. 健康の問題 2. 経済的なこと 3. 自分や家族に介護が必要になった時のこと
4. 家族の問題 5. 独居老人になった時のこと 6. 不安はない
7. その他()

F. 心の充実度について伺います。

- Q24. 余暇活動(趣味や地域貢献活動等)について伺います。
- (1) 趣味はありますか ある(具体的に:) ・ ない
(2) 地域貢献活動・社会活動・市民活動・ボランティア等を行っていますか
している(具体的な活動名を記入:) ・ していない
(3) これからやりたい活動はありますか ある(具体的に:) ・ ない

- Q25. 今一番幸せだと感じる時はどんな時ですか？自由にお書きください。

[]

お疲れさまでした。ご協力ありがとうございました。

編集・執筆

齋藤 典子(さいとう のりこ)

1950年生まれ

博士(文学・名古屋大学)

東洋大学人間科学総合研究所客員研究員。

神奈川大学国際常民文化研究機構共同研究者。

専門は文化人類学、ジェンダーの人類学。

現在、伊豆下田、韓国済州島、台湾東北角の潜水漁民が

住む海村社会の資源と共有について調査・研究を行う。

編集・制作

特定非営利活動法人 静岡県男女共同参画センター交流会議

事業課 増田 朋恵(ますだ ともえ)